

# 若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 1 8 : ぐんまけんきりゅうし 群馬県桐生市 (人口 : 1 2 1, 7 4 8 人)

## (1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR両毛線 桐生駅下車 徒歩10分
東武鉄道桐生線 新桐生駅 おりひめバス(市役所前下車) 15分

## (2) 事業実施の目的等

本市では、特に20~30代の若い世代が「まちなか」から離れていることから、その対応策として都市住民との交流や移住による「まちなか居住」さらには「二地域居住」の推進に努めている。こうした中、昨年度国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された地域のまち歩きや、伝統産業である織物業の体験、自然を生かした農業の体験、伝統と文化を継承する桐生八木節まつりへの参加などの体験プログラムを通し、住民との交流の中から、「住んでみたい」と思うような「まちづくり」の提言をいただき、地域の活性化につなげていくことを目的として実施する。

## (3) 体験の内容

- ・桐生市の重点施策・観光施策・重要伝統的建造物群保存地区等についての概要説明
- ・桐生市の伝統産業である織物業の体験、桐生八木節まつりの手伝いと参加
- ・桐生市の各地域の特性を活かした農業等の体験やわたらせ渓谷鐵道沿線での体験学習
- ・桐生市の市民活動団体や地域住民、地元大学生との交流
- ・桐生市の体験施設や観光施設等での交流体験(参加学生の意見を取り入れて決定します)

## (4) 受入主体

## (5) 受入期間

桐生市地域づくり交流事業実行委員会	A : 7月31日(水)~8月中旬 2週間程度の予定 ※相談の上、日程を決定 B : 上記期間以外で随時 2泊3日以上(要相談)
-------------------	--

## (6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費：自己負担 宿泊費：A 自己負担なし B 原則自己負担 食事代：A 原則自己負担なし B 原則自己負担
①要件	A : 20歳以上の大学生及び大学院生。市街地と田舎が共存する「まちなか」である桐生市に興味があり、自然・伝統・文化を継承しながら、地域の活性化を図るとともに、I・J・Uターンの促進に関心のある人。 B : 18歳以上の学生・社会人。桐生市に係わることを研究テーマとする人。体験内容は上記(3)から選択又は自分で体験場所等決めてください。(相談可)
②応募締切り	A : 6月14日(金)必着 別途の募集参加申込書・小論文記入用紙に必要事項を記載のうえ、担当者まで郵送にて申し込みをお願いします。 B : 随時 別途の募集参加申込書(写真添付不要)に必要事項を記載のうえ、郵送かメールにて担当者まで申し込みをお願いします。
③宿泊施設	お試し暮らし住宅、農家民宿、民泊など
④食事形態	A : 朝食・夕食は原則宿泊受入先で用意。昼食は原則実施主体で用意。 B : 原則自己負担。ただし、受入先によって用意もあり。
⑤その他	作業ができる服装を用意してください。 Aのみ体験に入る前に東京でオリエンテーションを実施予定。 A : 国内旅行保険には実行委員会加入 B : 保険については自己負担

## (7) 地域担当者から一言

桐生の自然、生活、文化等を「体験」する中で、桐生の良さを感じてもらい、「住みたい」と思うまちづくりのための提言をお願いします。また、一過性の受入で終わらせないため、「地域づくり交流事業(B)」として恒常的に若者の受け入れを行っております。是非一度、来てください。

## (8) お問い合わせ先

自治体名	桐生市	担当部署	産業経済部観光交流課交流促進係
(ふりがな)	くまだ よしゆき	TEL :	0277-46-1111 (内線 367)
担当者氏名	熊田 喜幸	FAX :	0277-40-1283
E-mail :	<a href="mailto:kanko@city.kiryu.lg.jp">kanko@city.kiryu.lg.jp</a>		
URL :	<a href="http://www.city.kiryu.gunma.jp">http://www.city.kiryu.gunma.jp</a>		
応募宛先	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号 桐生市観光交流課内 桐生市地域づくり交流事業実行委員会 宛		